

所管課		総務部行政改革課														
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策									
	第5章 自律協働都市			03 情報化			01 行政サービスの情報化を進める									
	事業：行政サービス情報化事業										整理番号	0407				
目的	市民が直接利用する行政サービスの情報化のうち、全庁共通で利用可能なシステムについての導入・維持を行い、市民サービスの向上及び行政事務の効率化を図る。															
目標	行政サービスの情報化を促進し、市民の利便性及び行政事務の効率化を図る。															
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		2,299		コスト情報・評価	総コスト(千円)		4,283		総合評価 B 評価理由 簡易電子申請システムやモックルめーる、街頭端末を予定どおり活用できたが、提供情報数や利用者数とも横這いであり、充実が課題である。	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		2,299		内訳	事業費		2,299		効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		1,984		有効性		B			
		地方債		0			公債費		0							
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		38							
							世帯あたり(円)		91							
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	インターネットを活用した手続きや情報取得を行える仕組みの提供により、市民の利便性の向上と行政の事務効率化を推進できている。										
今後の方向性	現在運用している仕組みについて、より一層の活用を図れるよう、庁内各課への利用促進と広く仕組みの周知を図る。															

事業 優先順位		1	細事業：行政サービス情報化事業					整理 番号		03
目 的		各種申請手続きや情報取得において情報化を推進し、市民サービスの向上及び行政事務の効率化を図る。								
目 標		簡易電子申請システムやモックルめーるの運用及び市民の利用の拡大を図り、市民の利便性の向上及び行政事務の効率化を図る。 また、街頭端末の運用を継続し、デジタルデバйд対策を行う。								
事業 実施主体		直営	事業開始 年 度	平成16年度	根拠 法令					
事業費・財源	財源内 訳			平成24年度	比 較	コス ト情 報・ 従事 職員 数 参 考			平成24年度	比 較
		事業費（決算額）（千円）		2,299			総コスト（千円）		4,283	
		一般財源		2,299			事業費		2,299	
		国府支出金		0			人件費		1,984	
		地方債		0			公債費		0	
		その他特定財源		0			一人あたり（円）		38	
				0			世帯あたり（円）		91	
				0			職員数（人）		0.25	
				0			再任用職員数（人）		0.00	
		今 後 の 方 向 性		簡易電子申請システムやモックルめーるの仕組みについて、庁内各課へ周知を図り、一層の活用を促進することで、市民の利便性の向上及び利用の拡大並びに行政事務の効率化を進める。						
評 価	妥当性	効率性	有効性	対象者	市民及び市施設利用者等					
	A	A	B							

事業：行政サービス情報化事業

1. 行政サービスの情報化

市民が直接利用する行政サービスの情報化として、インターネットを活用して、市への申請手続きや情報取得を行える仕組みを提供し、市民の利便性の向上を図るとともに行政事務の効率化に努めた。

細事業：行政サービス情報化事業

1. 行政サービスの情報化

以下のシステムの運用により市民の利便性の向上と行政事務の効率化に努めた。

(1) 簡易電子申請

市役所の窓口で行われている申請や届出などの行政手続のうち、厳格な本人確認や添付書類などを必要としないものについて、インターネットを利用して市のホームページ上で自宅や会社のパソコンから24時間手続きが行えるシステムの運用を行った。

平成24年度利用実績 手続項目 47項目 手続件数 433件

(2) モックルメール

観光、イベントや災害情報などの様々な行政情報を利用登録者のパソコンや携帯電話に一斉にメール送信を行えるシステムの運用を行った。

平成24年度利用実績 利用登録者数 3,132人 115件の情報提供

(3) 街頭端末

デジタルデバイド※対策として、市役所、公民館、市民総合体育館、市民交流センター、フォレスト三日市にパソコンを設置し、行政情報などを閲覧できる市民向け街頭端末として運用した。

設置台数：14台

〔※ デジタルデバイド… パソコンやインターネットなどの情報技術（IT）を使いこなせる人と使いこなせない人との間に生じる格差のこと。〕

